

資料①保護者からの回答結果

平成28年2月15日  
千代田区立番町小学校  
校長 額賀 聡



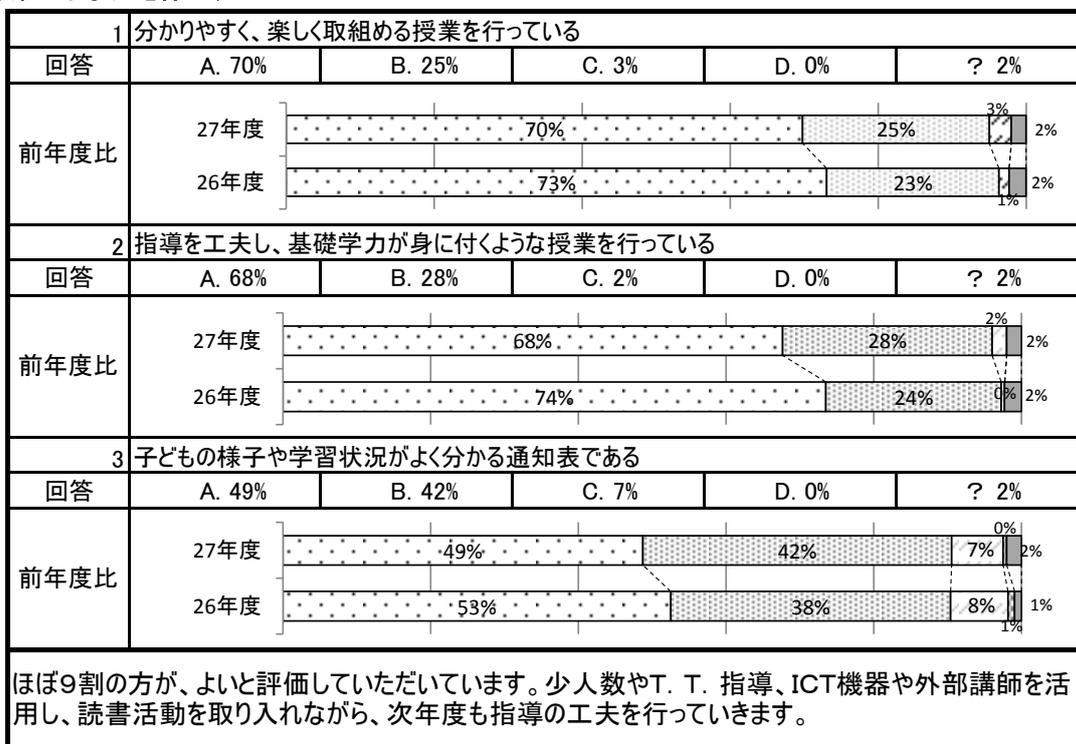
平成27年度 番町小学校「学校評価」について

昨年11月「今年度の番町小学校の取組」についてのアンケートを実施し、多数の皆様にご協力いただきましたことに感謝申し上げます。その結果についてご報告致します。お寄せいただきました貴重なご意見も生かし、28年度の教育課程を編成して参ります。ご協力ありがとうございました。（回収 202名）

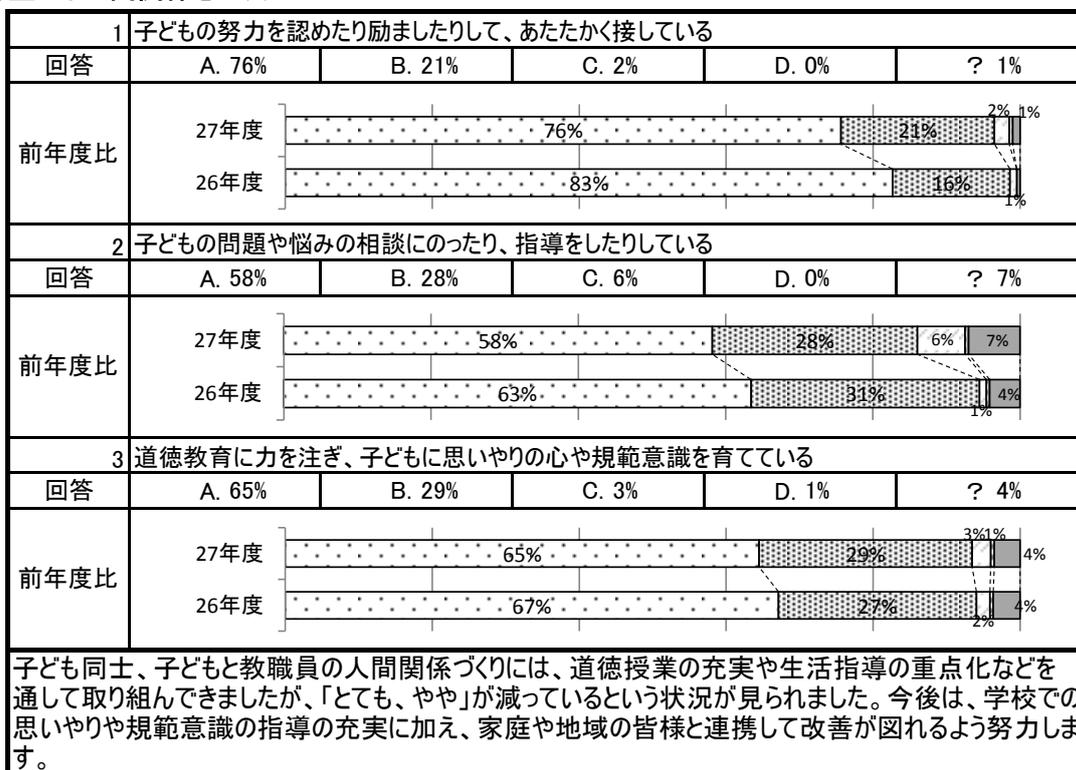
1. 学校の教育活動について

①確かな学力を伸ばす

A.よくあてはまる B.ややあてはまる C.あまりあてはまらない D.まったくあてはまらない ? わからない



②豊かな人間関係をはぐくむ



### ③課題への的確な対応

1 子どもの安全確保や安全対策について様々な配慮を行っている					
回答	A. 76%	B. 20%	C. 2%	D. 0%	? 1%
前年度比	27年度				
	26年度				
2 いじめや不登校等について様々な配慮を行っている					
回答	A. 50%	B. 30%	C. 4%	D. 1%	? 14%
前年度比	27年度				
	26年度				
3 保護者にとって連絡や相談がしやすく、また課題には適切に対応している					
回答	A. 69%	B. 22%	C. 7%	D. 1%	? 3%
前年度比	27年度				
	26年度				

安全面については、9割以上の方によいと評価をいただいています。いじめや不登校への対応、保護者からの連絡や相談への対応については、とてもよいという評価がいずれも下がりました。担任だけでなく、学校組織全体で丁寧に対応していくよう努力します。

### ④透明性の高い学校運営

1 行事や学校公開日などを通して、子どもたちの学校生活の様子がよく分かる工夫をしている					
回答	A. 85%	B. 13%	C. 1%	D. 0%	? 0%
前年度比	27年度				
	26年度				
2 保護者会などを通して、学年・学級の目標や方針等を分かりやすく伝えている					
回答	A. 75%	B. 21%	C. 2%	D. 0%	? 1%
前年度比	27年度				
	26年度				
3 家庭への通知やメールによる連絡などは、分かりやすく内容も適切である					
回答	A. 71%	B. 22%	C. 5%	D. 0%	? 1%
前年度比	27年度				
	26年度				

どの項目も、おおむね良好の回答をいただいております。家庭への通知やメールによる連絡は、正確かつ適切なタイミングで送信するよう心がけます。また、夏季水泳指導において、実施の可否もメールにてお知らせいたします。

## 2. 地域や家庭でのかわりについて

A.とてもしている B.している C.ほとんどしていない D.まったくしていない

1 毎日きちんとあいさつをさせている					
回答	A. 60%	B. 40%	C. 0%	D. 0%	
前年度比	27年度	60%		40%	
	26年度	60%		40%	
2 他人の子どもでも叱っている					
回答	A. 14%	B. 53%	C. 29%	D. 5%	
前年度比	27年度	14%	53%	29%	5%
	26年度	16%	49%	31%	4%
3 子どもに手伝いをさせている					
回答	A. 31%	B. 61%	C. 8%	D. 0%	
前年度比	27年度	31%	61%	8%	0%
	26年度	29%	66%	4%	1%
4 ねだる子どもにがまんをさせている					
回答	A. 40%	B. 56%	C. 4%	D. 0%	
前年度比	27年度	40%	56%	4%	
	26年度	36%	60%	4%	
5 先人や目上の人を敬う心を育てている					
回答	A. 43%	B. 54%	C. 3%	D. 0%	
前年度比	27年度	43%	54%	3%	
	26年度	39%	58%	4%	
6 体験の中で子どもをきかしている					
回答	A. 40%	B. 52%	C. 8%	D. 0%	
前年度比	27年度	40%	52%	8%	
	26年度	35%	58%	7%	
7 子どもにその日のことを話させている					
回答	A. 44%	B. 49%	C. 7%	D. 0%	
前年度比	27年度	44%	49%	7%	
	26年度	39%	57%	8%	

○「1挨拶」では6割の方が「とても」と回答されました。各ご家庭での子育てで重きを置いていらっしゃる事が分かります。一方で、学年が上がると難しくなっていくという傾向も見られました。  
 ○「3手伝い、4がまん、5敬う、6体験、7会話」については、わずかですが「とても」の割合が増えています。家庭や地域とともに、豊かな人間性を育ていけるようにしていきたいと考えます。  
 ○「他人の子どもを叱る」については、昨年度に引き続き「とても」と回答された方が大変少ない状況でした。我が子を含め、「番町小の子、地域の子」という意識で、みんなの子どもをみんなで育てる社会にしていきたいと考えます。